

<65> 指揮者のために。賛歌。ダビデによる。歌。

65:1 神よ御前には静けさがありシオンには賛美があります。あなたに誓いが果たされますように。

65:2 祈りを聞かれる方よみもとにすべての肉なる者が参ります。

65:3 数々の咎が私を圧倒しています。しかし私たちの背きをあなたは赦してくださいます。

65:4 幸いなことよあなたが選び近寄せられた人あなたの大庭に住む人は。私たちはあなたの家の良いものあなたの宮の聖なるもので満ち足ります。

65:5 私たちの救いの神よ。あなたは恐るべきみわざで義のうちに答えられます。あなたは地のすべての果て遠い大海の信頼的的です。

65:6 あなたは御力によって山々を堅く据え大能を帯びておられます。

65:7 あなたは海のとどろきを鎮められます。その大波のとどろきもろもろの国民の騒ぎを。

65:8 最果てに住む者もあなたの数々のしるしを恐れます。あなたは朝と夕の始まる所が高らかに歌うようにされます。

65:9 あなたは地を訪れ水を注ぎこれを大いに豊かにされます。神の川は水で満ちています。あなたはこうして地を整え人々の穀物を備えてくださいます。

65:10 地のあぜ溝を水で満たしその畝をならし夕立で地を柔らかにしその生長を祝福されます。

65:11 あなたはその年に御恵みの冠をかぶらせませす。あなたの通られた跡には油が滴って

います。

65:12 荒野の牧場に滴りもろもろの丘も喜びをまっています。

65:13 牧草地は羊の群れをまとい広やかな平原は穀物を覆いとしています。まことに喜び叫び歌っています。

ダビデは何度も主に願っては、長い苦難の中で忍耐して救いを待ち望んでいました。それでも「祈りを聞かれる方よ」と主への信頼は揺るがないで、主御自信をそのように呼んだのでした。

ここに私たちの解決の糸口があります。祈っても聞かれないときに、どうせ無理なのだとかきらめてしまうのは簡単です。しかしそれでは主からの大切なメッセージを聞くことはできません。もちろん祈りが何でもすぐに聞かれるとしたら、これもまた、主からのメッセージに耳を傾けることはできません。

祈りが直ぐに聞かれない、助けが直ぐに実現しないという中でこそ、聞ける主の御心があり、その御心こそが、私たちの生涯の宝なのです。一生の必要であり、勝利の力なのです。

私たちはどんなときも、主に対して、「祈りを聞かれる方よ」と信じて、その御前に出ましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

